

珊瑚樹記念堂（本校の周辺史跡紹介） 5

下加治屋町の住宅地図

下加治屋町郷中は、高麗，上之園，上荒田の三郷中（三方限）と並んで、幕末から明治にかけて多くの逸材を生み出したことで有名です。

維新ふるさと館の入口付近の案内板には、嘉永末年(1854)頃の加治屋町の地図が示されています。下の地図はそのうち学校周辺を切り取ったものです。地図の青枠の部分が現在の本校の部分です。



地図の中から西郷，大久保，大山，村田，東郷，黒木などの名前を読み取ることができます。

